

みんなで取り組もう！ 高等学校における特別支援教育

特別支援教育は…

- 特別支援教育実施の責任者である校長のリーダーシップのもと、関係機関との連携を図り、学校全体で推進していくことが大切です。
- これまでの特殊教育の対象の障害だけではなく、知的な遅れのない発達障害も含めて、特別な支援を必要とする児童生徒が在籍するすべての学校において実施されるものです。

※ 特別支援教育の推進について(通知)[平成19年4月1日19文科初125号]から一部抜粋

県立特別支援学校では…

特別支援教育に関するセンター的機能を充実させ、高校生の「学びたい」といった気持ちにこたえるため、様々な支援を行っております。

発達障害とは

発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めているものをいいます。

※発達障害者支援法(平成16年12月10日法律第167号)から一部抜粋

専門性向上のために…

特別支援学校の特別支援教育コーディネーターは、各学校の様々なケースに対応するため、大学教授や医師などを招いての研修に取り組んでおります。



「気づき」, そこから, すべてが始まります。

例えば, 生徒が…

【突然, 授業中に話し始める。】

【考えられる要因】

- 聞き忘れていたことを思い出す。
- 周囲の生徒の声に, 反応してしまう。
- 無意識に独り言を話す。



【教師の対応】

- 聞いてもよい時間を伝え, その時間に答える。
- 教室内を静かにするなどして, 刺激を減らす。
- 「どうしたの?」と言葉かけをし, 意識をさせる。

【他の生徒とトラブルを起こす。】

【考えられる要因】

- 例え話が理解しにくい。
- 勘違いをしてしまう。
- 一方的に話しをしてしまう。



【教師の対応】

- 例え話を, 分かるように説明をする。
- 図などを用い, トラブルの前後の状況について内容を整理し納得できるようにする。
- 順序立てをした話し方を, 分かりやすく教える。

さらに詳しく知るために, 県教育委員会では,

「みんなで取り組もう 高等学校における特別支援教育」シリーズ

- 【手引き】 (平成21年4月発行)
- 【リーフレット】 (平成21年4月発行)
- 【基本編】 (平成23年3月発行)
- 【応用編】 (平成24年3月発行)

を作成しております。

これらの冊子は, 茨城県教育委員会ホームページからダウンロードできます。

ダウンロード先はこちらです。

茨城県教育委員会HP

→ 学校教育

→ 特別支援学校

→ 特別支援教育

→ 特別支援教育に関する資料

【リーフレットに関する問い合わせ先】

茨城県教育庁特別支援教育課指導担当
茨城県教育庁高校教育課指導担当

TEL 029-301-5298

TEL 029-301-5260